

平成24年度がスタートします。

＊ ＊こころウキウキわくわく＊ ＊＊

校長 成田裕子

平成24年4月5日、神奈川県立中原養護学校がスタートします。

春の光が輝き、春めいて参りました。今年の冬は寒さが長引き、学校周辺の井田山の桜はまだ蕾です。それでも今咲かんとする生命力を蕾に感じ、新年度の想いと重なります。今日新入生を迎え、中原養護学校の24年度がスタートします。

今年度は小学部6名 小学部訪問1名 中学部10名 高等部A課程5名 高等部B課程15名 住吉分教室15名合わせて52名の新入生と中学部訪問1名の転入生を迎え、全校児童生徒189名のスタートです。

職員は、教員や事務職員、バス介助員さんや、調理員さん等の非常勤職員も含めると総勢160名程度です。新しく着任した職員は、期待と不安が入り混じってのスタートですが、早く児童生徒一人ひとりを覚え、学びながら成長していきたいと思えます。どうぞよろしくをお願いします。

その一方で、熱心にご指導いただいた先生や職員の方が、多数退職及び異動されました。この4月は人の出会いと別れに悲喜こもごもという気持ちでいっぱいです。松瀬校長先生をはじめ退職・異動された先生方には、心から感謝申し上げます。新しく中原養護学校に着任した教職員の一人として、離退任された諸先生方の想いを受け継ぎ、これからも中原養護学校の子どもの幸せと中原養護学校の発展に努力してまいりたいと思えます。

引き続き、保護者の皆様のご支援やご協力を賜りながら、共に子どもたちの地域生活や将来の生活が豊かになるようみんなで知恵を出し合い、出来ることから歩みを進めていきたいと考えています。

私は麻生養護学校から異動してきましたが、麻生養護の立ち上げに携わる前は中原養護学校に勤務しておりました。中原養護学校は懐かしい学校でもあり、職員が代わり新しい学校でもあります。小学部にいた児童生徒が中学部・高等部に進学し再会できるのが楽しみです。児童生徒には、私のことを「成田空港の成田先生と覚えてほしい」と話すつもりです。空港は、いろいろな人の夢や希望そして仕事や家族の使命や役割を乗せ、目的地への移動をお手伝いします。私も、校長として児童生徒の目標、そして夢や希望がかなうよう支援できればと願っています。好調にフライトできるよう、皆様のご協力をどうぞよろしくをお願いいたします。

じっと待つて叶う「夢」も素敵ですが、努力して「自分で叶える夢」は格別です。授業や学校生活を通して、児童生徒には「ぜひ叶える体験」をしてほしいと思えます。「やったー」「にやり」「うふふ」など児童生徒のいろんなガッツポーズに出会いたいと思えます。そして、一人で叶える夢も味わい深いですが、「みんなで叶える夢」は更に格別です。「中原養護の夢」に向かい、みんなで努力していきましょう。